

食品寄附等に関するDX分科会 第3回

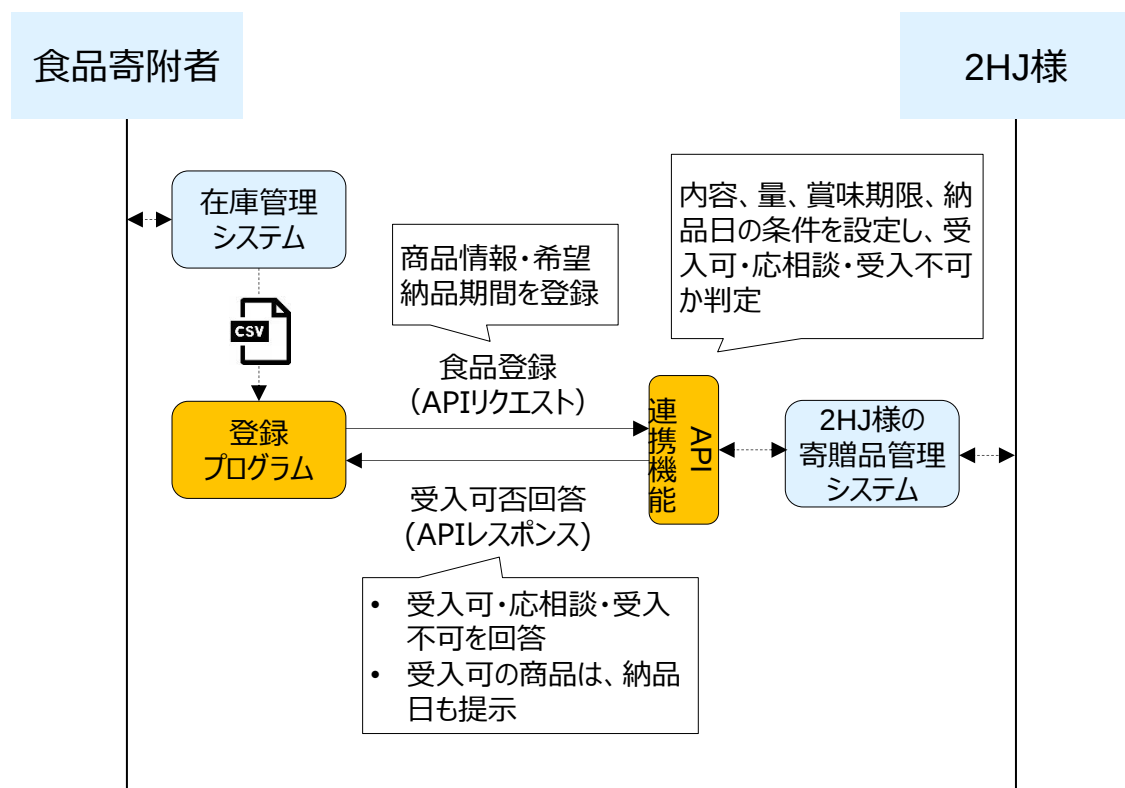
実証事業について

2024年12月25日

1. 実証事業の概要

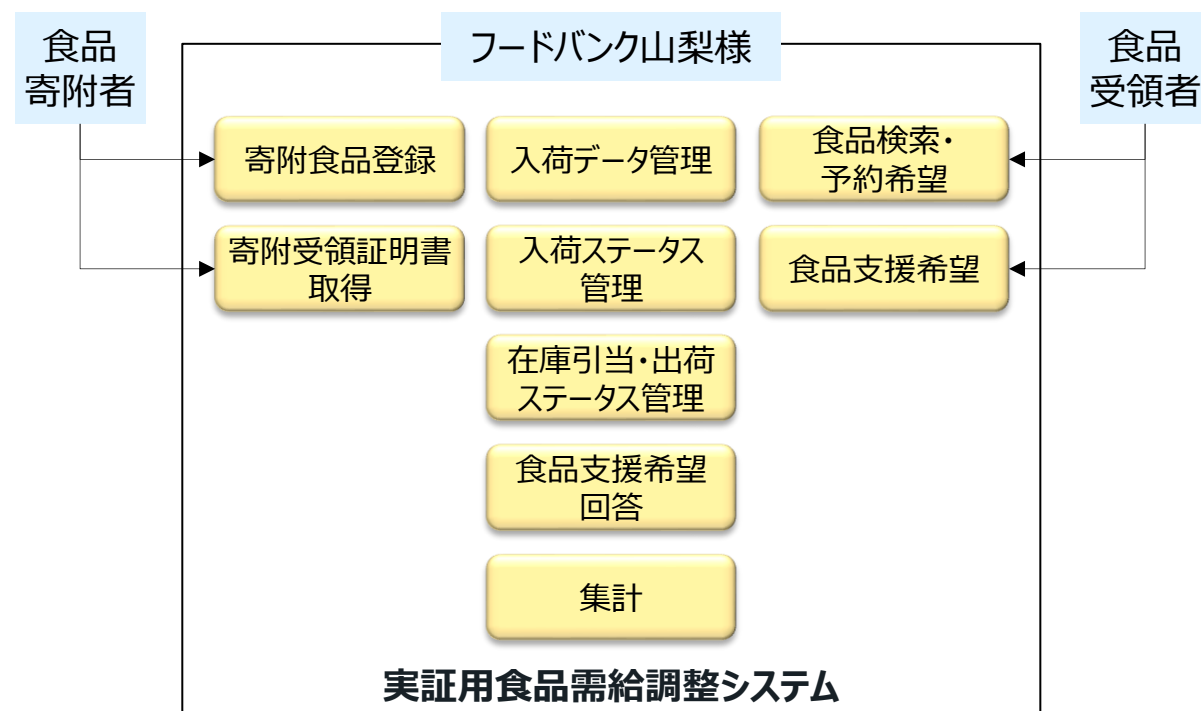
(1) 既存システム活用型実証事業の概要

セカンドハーベストジャパン様の寄贈品管理システムと連携させながら、食品寄附者からの受入問合せに対して、受入可否判断を行い、それをリアルタイムで回答するAPIを構築することで、業務負荷が軽減されるか、今後の改善点がどこかを確認します。



(2) 新規システム構築型実証事業の概要

食品寄附の需給調整を行う実証システムを構築し、フードバンク山梨様に入出荷管理・集計機能、寄附者に寄附食品登録機能、受領者に提供希望食品登録機能等をご利用いただくことで業務負荷が軽減されるか、今後の改善点がどこかを確認します。なお、実証に用いるのはkintone（サイボウズ）とします。



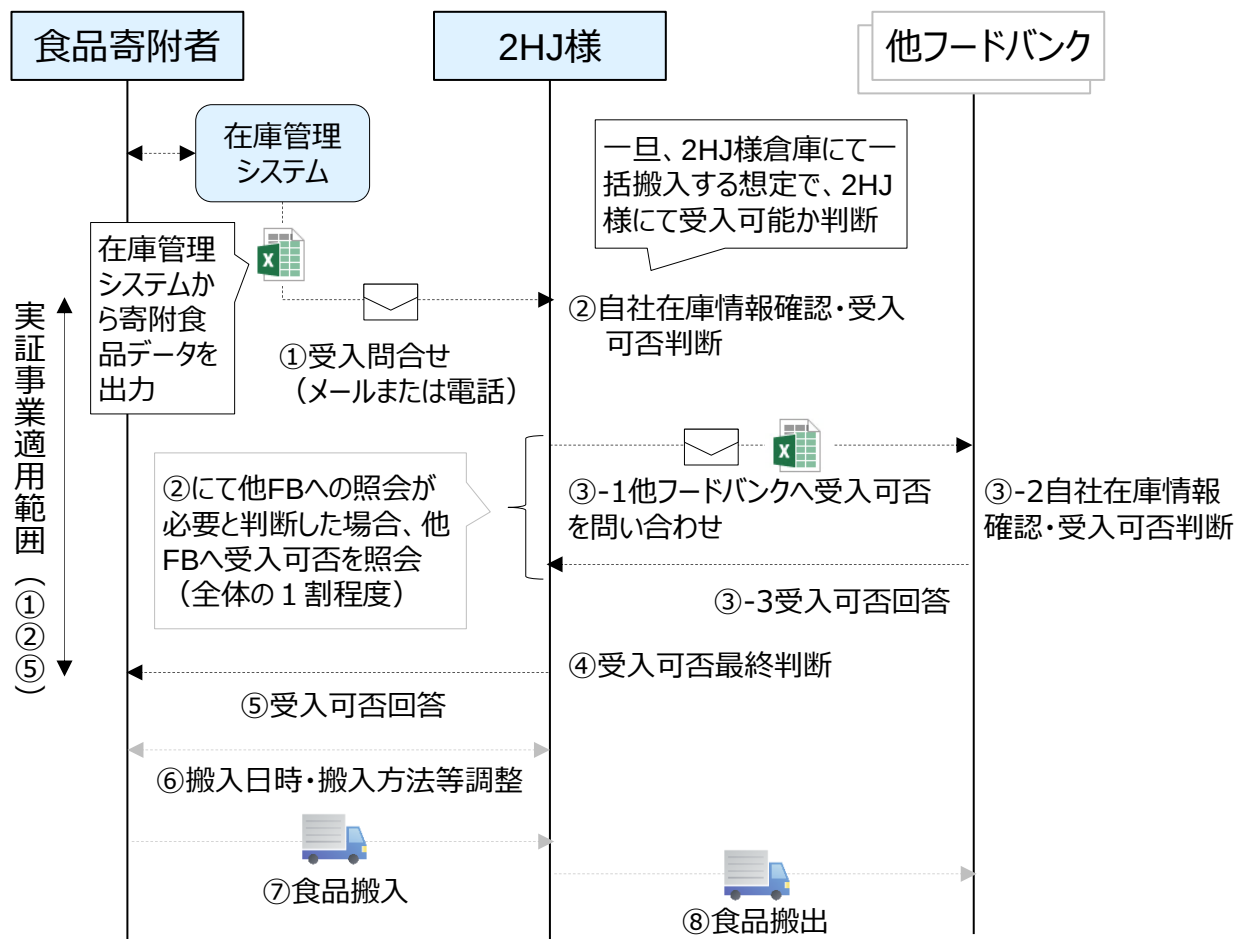
2-1. 現行業務における実証事業適用範囲

既存システム
活用型実証事業

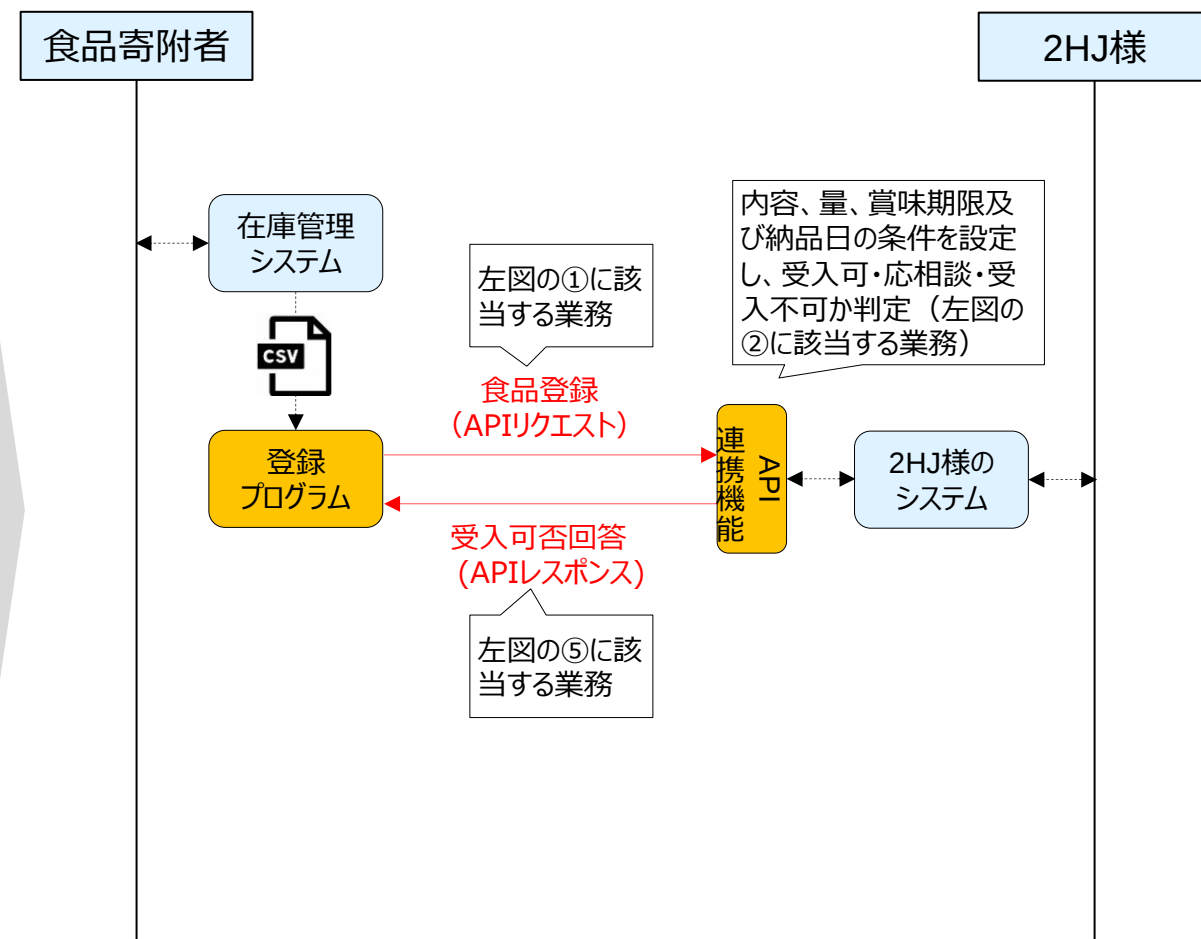
新規システム
構築型実証事業

現在、メールや電話で対応している食品寄附の受入問合せ及び受入可否回答について、APIを活用して自動応答いたします。
自動応答を行うための条件として、まずはスモールスタートで受入可となる条件を事前に設定します。

現行業務における実証事業適用範囲



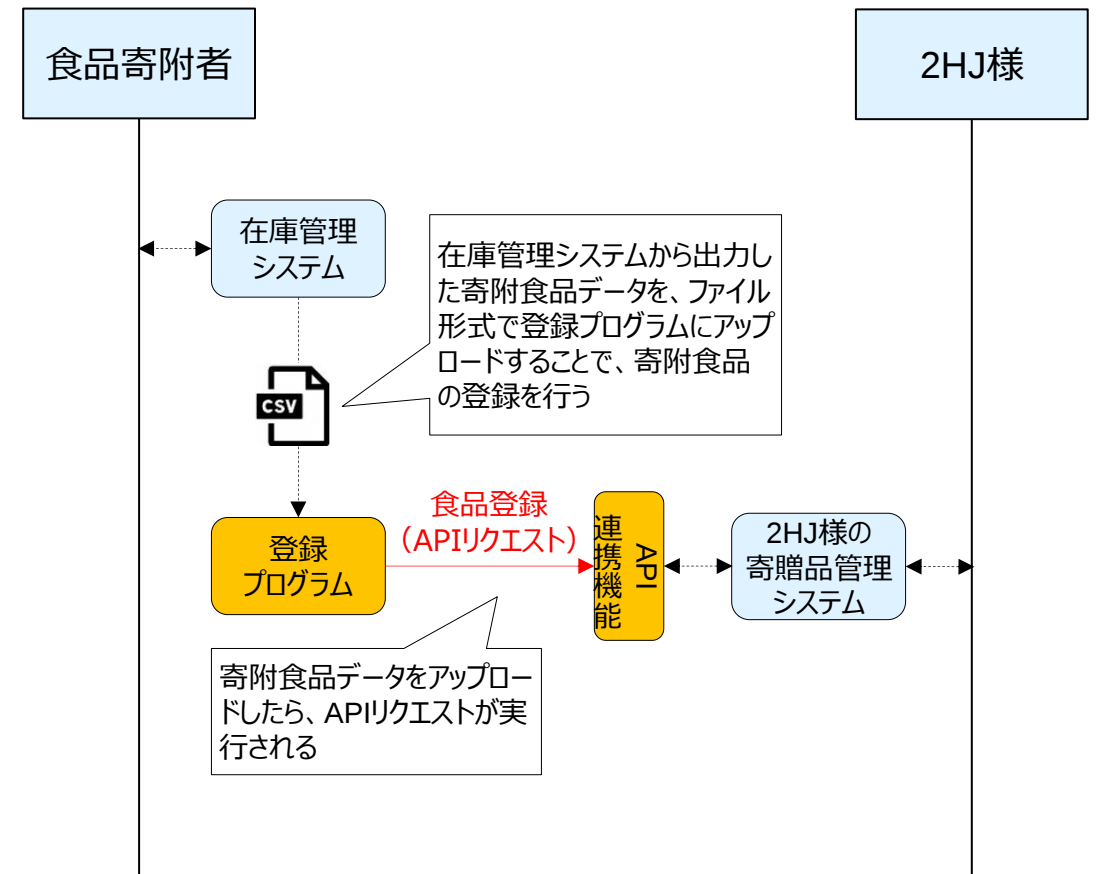
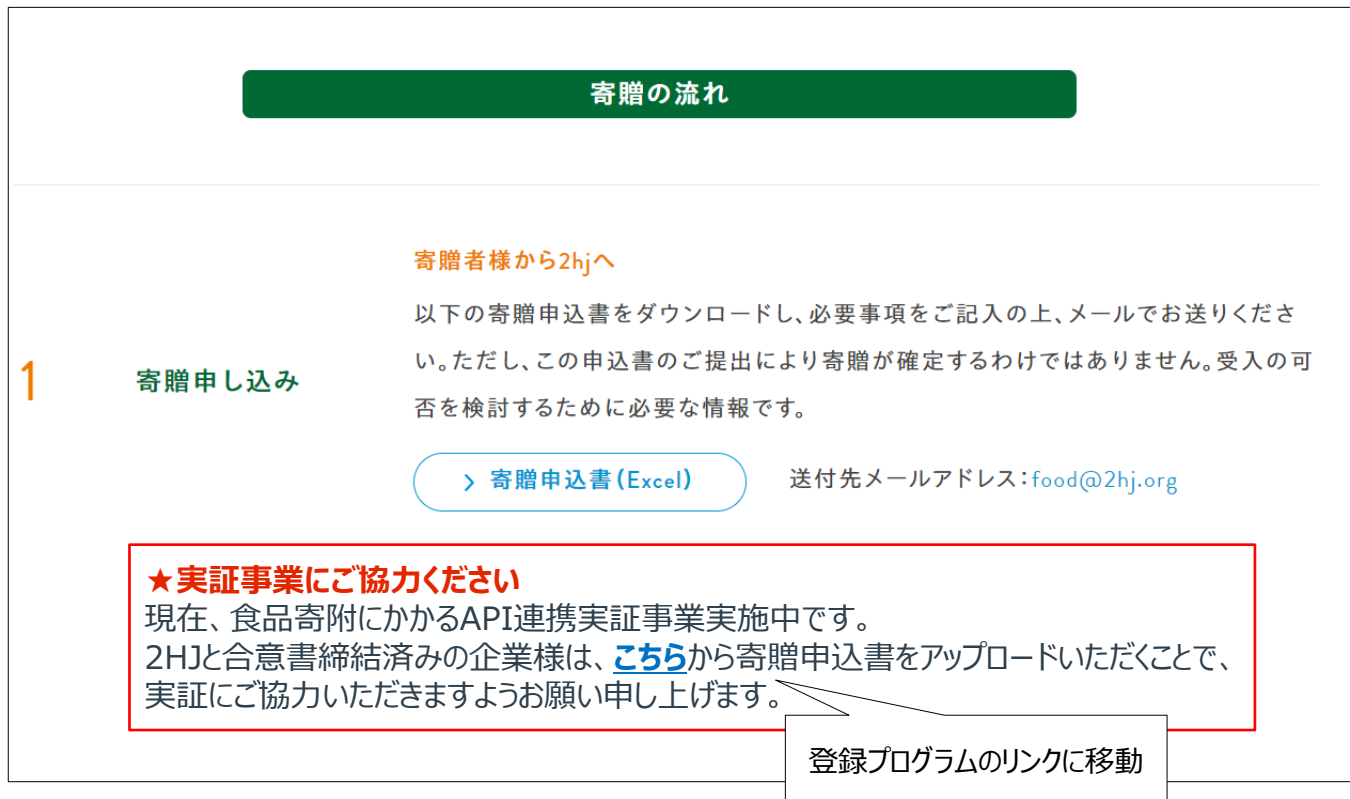
API連携を行う業務



2-2. 実装方法・画面イメージ ー寄附食品登録・受入問合せー

食品寄附者が寄附食品を登録するにあたり、実証用のサンプルプログラムをつくり、そこに寄附食品データを登録し、2HJ様のシステムとつながるAPIにリクエストを行います。実証期間中は2HJ様のHP上に登録プログラムのリンクを掲載し、2HJ様と合意書締結済み企業様が食品寄附を行う際に、当該リンクから寄贈申込書をアップロードいただくことで実証にご協力いただきます。

登録プログラムへのアクセス (実証中の2HJ様HPイメージ)



2-3. 実装方法・画面イメージ ー受入可・応相談・受入不可回答ー

既存システム
活用型実証事業

新規システム
構築型実証事業

食品寄附者から寄附食品の登録を受けたら、寄附量等に応じて「受入可」、「応相談」または「受入不可」の判断し、それをリアルタイムで回答するAPIを構築します。「受入可」の場合は、納品日時もあわせて回答します。

寄附食品登録ー受入可否結果

寄附食品登録を受け付けました。受入可能な商品は、納品日時・場所をご確認ください。

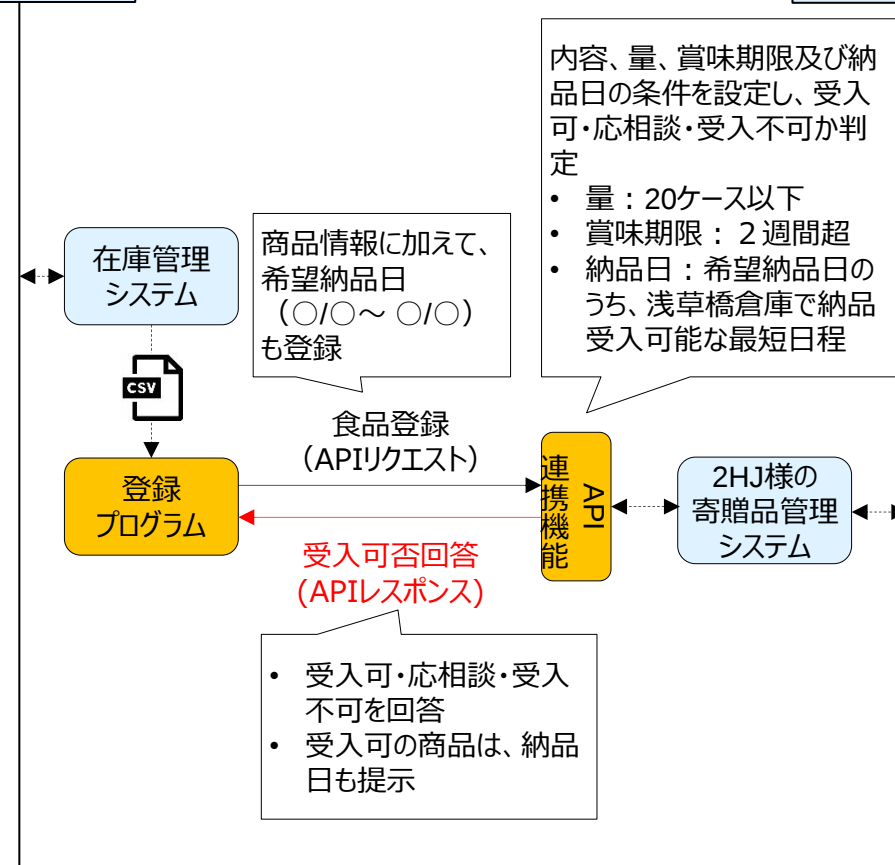
受入回答状況	納品日時	納品場所	商品名	商品分類	賞味期限	...
受入可	2024/5/5 9:30～ 12:00	浅草橋倉庫	〇〇そば	インスタント食品	2024/5/30	
受入可	2024/5/31 9:30～ 12:00	浅草橋倉庫	〇〇カレー	レトルト食品	2025/1/1	
応相談	—	—	コシヒカリ	米	2025/3/31	
応相談	—	—	〇〇ラーメン	インスタント食品	2026/4/1	
.....						

メニューに戻る

※登録プログラム
画面イメージ

食品寄附者

2HJ様



3-1. 機能一覧

既存システム
活用型実証事業

新規システム
構築型実証事業

新規システム構築型実証において食品寄附者・フードバンク・食品受領者にご利用いただくことを想定している機能は以下のとおりです。

No.	分類	利用者	IF名	概要
1	ログイン	全ユーザ	ログイン	IDとパスワードを入力することによりシステムにログインする。
2	食品寄附	食品寄附者	寄附食品登録	寄附する食品の情報や賞味期限、受入方法等を登録する。
3			寄附受領証明書	寄附食品がフードバンクへ引き渡されたら、当該商品に関して、寄附者が寄附受領証明書を出力できる。
4	食品提供	直接支援組織	検索・予約希望	在庫情報を検索条件で絞り、検索条件に合った内容を一覧形式で表示する。欲しい商品に対して、提供を希望する予約希望を行う。提供を約束するものではなく、単に希望を聞くもの。
5			食品支援希望	在庫情報が提供できない場合を想定して、在庫情報から検索して予約希望を行うのではなく、自由記載形式で欲しい商品の支援希望を行う。提供を約束するものではなく、単に希望を聞くもの。
6	在庫管理	フードバンク	入荷データ管理	寄附食品情報を管理者権限で代行編集できる。
7			入荷ステータス管理	食品寄附者との間でのステータス管理を行う。
8			在庫引当・出荷ステータス管理	食品受領者との間でステータス管理を行う。また、食品の引き当てを行う。
9			食品支援希望回答	食品受領者の「食品支援希望」への回答を行う。
10			集計	取引の実績をCSVで出力する。

3-2. 画面イメージ ー寄附食品登録ー

食品の登録方法としては、CSVファイルをアップロードすることで複数の食品情報を一括登録できる「ファイル登録」と、商品を1つずつ登録する「個別登録」の2種類を用意しており、いずれの場合も登録項目はガイドラインに沿って設定いたします。

寄附食品登録ーファイル登録

CSVファイルで複数の食品をまとめて登録することができます。
ファイルを選択してください。

[参照](#)[アップロード](#)[クリア](#)

寄附食品登録ー個別登録

寄附食品保管場所	〇〇〇〇
提供方法	☐ 引き取り ☐ 送付 ☒ どちらでも良い
送料負担者	☒ 食品寄附者 ☐ フードバンク
送料	〇,〇〇〇 円
商品名	〇〇〇〇
商品分類コード	☒ 米 ☐ その他主食 ☐ 生鮮食品 ☐ 缶詰・びん ☐ レトルト食品 ☐ インスタント食品 ☐ 冷凍食品 ☐ 乾物 ☐ 粉物 ☐ 調味料 ☐ 菓子類 ☐ 飲料 ☐ その他食品 ☐ 食品以外の商品
賞味期限	2025 年 10 月 10 日
箱・ケースあたりの重量	〇 kg
総数（箱・ケース数）	〇 箱
温度管理状況	☒ 常温 ☐ 冷蔵 ☐ 冷凍
寄附予定日（開始）	2024 年 10 月 10 日
寄附予定日（終了）	2024 年 10 月 10 日
提供形態	☒ パレット ☐ その他

[登録](#)[クリア](#)

3-3. 画面イメージ ー寄附食品登録情報確認・変更ー

食品寄附者が登録した情報の確認や変更を行うことができるほか、フードバンクにおいて登録商品の受入可否を確認し、そのステータスを食品寄附者が閲覧することが可能です。

寄附食品登録情報変更																	
前のページに戻る																編集	
	ステータス	受領予定日	受領実績日	総数 (箱・ケース数) 【予定】	総数 (箱・ケース数) 【実績】	提供方法	団体名	登録日	商品名	商品分類	賞味期限	箱・ケースあたりの重量	総数 (箱・ケース数) 【希望】	温度管理	寄附予定日 (開始)	寄附予定日 (終了)	希望提供方法
☐	確認中						株式会社〇〇	2024/4/1	キャベツ	生鮮食品	2024/5/1	10kg	10箱	常温	2024/4/1	2024/4/20	引き取り
☒	受入可・出荷待ち	2024/4/8		10箱			株式会社〇〇	2024/4/1	〇〇カレー	レトルト食品	2024/5/1	10kg	10箱	常温	2024/4/1	2024/4/20	送付
☐	提供済	2024/4/8	2024/4/8	9箱	8箱	送付	株式会社〇〇	2024/4/1	コシヒカリ	米	2024/6/1	10kg	10箱	常温	2024/4/1	2024/4/20	どちらでも良い
☐	提供済	2024/4/8	2024/4/9	10箱	10箱	送付	株式会社〇〇	2024/4/1	さぬきうどん	インスタント食品	2024/6/1	10kg	10箱	常温	2024/4/1	2024/4/20	送付
☐																	

3-4. 画面イメージ ー寄附受領証明書取得ー

既存システム
活用型実証事業

新規システム
構築型実証事業

フードバンクへの食品引渡しが完了した商品について、食品寄附者自身が寄附受領証明書を取得することが可能です。

前のページに戻る

寄附受領証明書取得

CSV出力

印刷

☐	受領日	商品名	総重量 (kg)	提供先
☐	2024/4/5	キャベツ	2kg	フードバンク〇〇
☒	2024/5/10	〇〇カレー	3kg	フードバンク〇〇
☐	2024/6/30	コシヒカリ	25kg	フードバンク〇〇
☒	2024/5/31	さぬきうどん	10kg	フードバンク〇〇
☐				

3-5. 画面イメージ ー検索・予約希望/食品支援希望ー

直接支援組織は、①フードバンクが管理する商品を一覧で閲覧し、提供希望を行うことができる画面と、②管理商品の一覧を提示せずに直接支援組織が提供を希望する商品をリクエストできる画面を用意します。

▼

検索・予約希望

編集

在庫状況に合わせて調整するため、予約希望に必ずしもお応えできるとは限りません。ご了承ください。

☐	商品名	商品分類コード	賞味期限	箱・ケースあたりの重量	箱・ケースあたりの個数	総数(箱・ケース数)	...	希望数量(個)	受取希望日	提供方法
☐	キャベツ	生鮮食品	2025/6/1	10kg	5 個	10箱	...			
☒	〇〇カレー	レトルト食品	2025/6/1	10kg	5 個	10箱	...	個	2024/5/20 ~ 2024/6/20	☐ 引き取り ☐ 送付
☐	コシヒカリ	米	2025/6/1	10kg	5 個	10箱	...			
☐	さぬきうどん	インスタント食品	2025/6/1	10kg	5 個	10箱	...	個	2024/5/20 ~ 2024/6/20	☐ 引き取り ☐ 送付
☐	...	...	...	...	...	...	...	...	...	...

予約希望

食品支援希望

在庫状況に合わせて調整するため、予約希望に必ずしもお応えできるとは限りません。ご了承ください。

食品分類	☐ 米 ☐ その他主食 ☐ 生鮮食品 ☐ 缶詰・びん ☐ レトルト食品 ☐ インスタント食品 ☐ 冷凍食品 ☐ 乾物 ☐ 粉物 ☐ 調味料 ☐ 菓子類 ☐ 飲料 ☐ その他食品 ☐ 食品以外の商品
受取希望日	2024/4/1(水) ~ 2024/6/30(日)
その他要望 (自由記載欄)	インスタントラーメン10箱欲しい

予約希望

3-6. 画面イメージ ー入荷ステータス管理ー

フードバンクにおいて食品の受入可が確認できた場合、初期ステータスである「確認中」を「受入可・出荷待ち」に変更します。このステータスの変更は、食品寄附者にも共有されます。

前のページに戻る

入荷ステータス管理

食品寄附者ID	食品寄附者名	登録日	管理番号	商品名	商品分類	賞味期限	箱・ケースあたりの重量	総数（箱・ケース数）【希望】	温度管理	寄附予定日（開始）	寄附予定日（終了）	提供形態	希望提供方法	受領予定日	受領実績日	総数（箱・ケース数）【予定】	総数（箱・ケース数）【実績】	提供方法	入荷ステータス
XXX・	株式会社〇〇	2024/4/1	XXX...	キャベツ	生鮮食品	2024/5/1	1kg	10箱	常温	2024/4/1	2024/4/20	パレット	引き取り						確認中 受入可・出荷待ち 受入済
XXX..	株式会社〇〇	2024/4/1	XXX..	〇〇カレー	レトルト食品	2024/5/1	1kg	10箱	常温	2024/4/1	2024/4/20	パレット	送付	2024/4/8		10箱			確認中 受入可・出荷待ち 受入済
XXX・	株式会社××	2024/4/1	XXX...	コシヒカリ	米	2024/6/1	1kg	10箱	常温	2024/4/1	2024/4/20	パレット	どちらでも良い	2024/4/8		9箱	8箱	送付	確認中 受入可・出荷待ち 受入済
XXX..	株式会社××	2024/4/1	XXX..	さぬきうどん	インスタント食品	2024/6/1	1kg	10箱	常温	2024/4/1	2024/4/20	パレット	送付	2024/4/8	2024/4/8	10箱	10箱	送付	確認中 受入可・出荷待ち 受入済
....																			

3-7. 画面イメージ ー在庫引当・出荷ステータス管理

直接支援組織が登録した提供希望情報を参考に、商品の引き当てを行い、出荷ステータスの管理を行います。

在庫引当・出荷ステータス管理

引当・出荷管理

○	入荷ステータス	管理番号	商品名	商品分類	引き当て残数(個)	提供状況		
						食品受領者名 ^①	数量(個)	...
○	確認中	提供前	キャベツ	生鮮食品	—	—	—	...
●	受入可・出荷待ち	提供前	〇〇カレー	レトルト食品	50個	XXX・・	30個	...
○	受入済	提供前	コシヒカリ	米	150個	XXX・・	30個	...
○	提供済	提供済	さぬきうどん	インスタント食品	0個	XXX・・	50個	...
○								...

在庫引当・出荷ステータス管理（詳細）

入荷ステータス	受入可・出荷待ち		
管理番号	XXX...		
商品名	〇〇カレー		
商品分類	レトルト食品		
引当残数	〇〇個		
...	...		
予約希望登録情報		提供先	
団体ID（直接支援組織）	XXX...	団体ID（直接支援組織）	XXX...
団体名（直接支援組織）	XXX...	団体名（直接支援組織）	XXX...
希望数量	30個	数量（個）	30個
受取希望日	2024/5/20～2024/6/20	提供予定日	2024/6/5(水) 雷
受取方法	引き取り	提供実績日	
予約希望登録情報		提供方法	○送付 ◎引き取り
団体ID（直接支援組織）	XXX...	出荷ステータス	○確認中(提供前) ◎確定(提供前) ○見送り ○提供済
団体名（直接支援組織）	XXX...		
受取希望日	2024/5/20～2024/6/20		
商品分類	レトルト食品		
備考	米20キロとレトルトカレー20箱欲しい	+ 提供先追加	XXX...

確定

4. 実証参加者と今後のスケジュール

(1) 実証参加者

新規システム構築型実証はフードバンク山梨様、既存システム活用型実証はセカンドハーベストジャパン様にご協力いただく予定です。

	フードバンク
新規システム構築型実証	フードバンク山梨様
既存システム活用型実証	セカンドハーベストジャパン様

(2) 今後のスケジュール

実証システム構築は2024年11月開始、実運用開始は1月中旬～3月中旬、期間は2ヶ月程度を想定しております。

12	2025.1	2	3
実証システム構築構築		実運用期間	
✓ ベンダシステム構築 ✓ ユーザアンケート作成		アンケート回答 報告書作成	
✓ 事前説明会 ✓ 各ユーザが参加し、システムテスト運用 ✓ 問題点の整理		✓ 各ユーザがシステムを活用して食品寄附・需給調整・受領 ✓ 問題発生時の即時対応 ✓ 定期的な進捗確認	

NTT Data

株式会社NTTデータ経営研究所

Lighting the way
to a brighter society